



～地域と共に歩む三中～

清瀬第三中学校 副校長 渡辺 千寿

第4回学校運営協議会を1月9日(金)に開催いたしました。協議会に先立ち、授業をご参観いただき、生徒が落ち着いて学習に取り組む様子や、日頃の授業の様子をご覧いただきました。授業では、本校独自の「授業スタンダード」が実施され、生徒が見通しをもって学習に取り組む姿や、主体的に活動する姿が見られました。



その後の協議会では、11月に実施いたしました学校評価アンケート(保護者、生徒、教員)の分析・結果について協議を行いました。その中で、授業の進め方や生徒同士の関わり、学習意欲を高める工夫についても意見交換を行い、授業スタンダードの定着が学習の落ち着きや理解に繋がってきているという評価をいただきました。



また、今後に向けての課題や改善点についてもご助言をいただきました。これらのご意見を教職員で共有し、来年度の学校運営や教育活動の改善に生かして参りたいと思います。そして、学校・家庭・地域が連携し、生徒一人一人が安心して学び、成長できる三中を目指して今後も教職員一丸となって取り組んで参ります。

委員の皆様からいただいたご意見

- ・どの授業でも「授業のねらい」が明確になり、見通しがもてることで生徒の授業に対する姿勢が前向きに感じられる。
- ・小学校においてタブレット端末活用に関する基本的な技能を習得していることから、中学校ではさらなる有効活用について、生徒自らが判断できる力を育成してほしい。
- ・小中接続したスキル向上を目的に、小中で実態交流等をしながら、活用方法の改善を図っていただきたい。
- ・授業スタイルの定着により、子どもの学び方に変容がみられる。
- ・子どもの読書離れが進んでいる現状の中で、家庭や地域の方々との連携を図りながら、取組を強化していただきたい。
- ・生徒の「問題行動防止」に向け、学校や家庭・地域が一体となって取り組むべきである。
- ・ステップルームが効果的に活用されており、個列での支援体制(見守り)が充実している。
- ・地域との繋がりを強めた取組が行われ、学校への理解促進に寄与している。
- ・夏のボランティア活動等、生徒が地域行事に積極的に参加する姿を大変嬉しく思う。こうした取組を通じて、生徒たちに地域愛が育まれることを期待する。
- ・ホームページ更新頻度の増加や掲載内容の充実に努めているので、学校の様子をよく知ることができる。
- ・Home&Schoolを活用した「おたより」「行事の写真」等の配信は、大変有効である。